

独立行政法人国立美術館

第1期事業年度（平成13年度）

決算報告書

決 算 報 告 書
第 1 期 事 業 年 度
(自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)

単位：円

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 額 | 備 考 |
|-----------|---------------|---------------|---------------|--|
| 収入 | | | | |
| 運営費交付金 | 4,425,868,000 | 4,425,868,000 | - | |
| 展示事業収入 | 300,668,000 | 364,341,864 | 63,673,864 | 入場料収入の増加による |
| 寄附金収入 | | 9,400,000 | 9,400,000 | |
| 消費税等還付税額 | | 1,180,000,000 | 1,180,000,000 | 主に現物出資による消費税等の |
| 計 | 4,726,536,000 | 5,979,609,864 | 1,253,073,864 | 還付による |
| 支出 | | | | |
| 運営事業費 | | | | |
| 人件費 | 1,103,012,000 | 1,070,281,122 | 32,730,878 | 補充を次年度に見送った |
| 業務経費 | 3,623,524,000 | 3,518,201,501 | 105,322,499 | |
| うち一般管理費 | 1,059,740,000 | 953,896,367 | 105,843,633 | 事務一元化による業務の効率化 |
| うち展覧事業費 | 2,030,771,000 | 2,166,801,209 | 136,030,209 | 美術品・収蔵品の購入を次年度に繰り越したものの、展示事業を拡大したことによる |
| うち調査研究事業費 | 260,426,000 | 170,388,371 | 90,037,629 | 作品受入を優先したため |
| うち教育普及事業費 | 272,587,000 | 227,115,554 | 45,471,446 | 広報普及費等の効率化 |
| 計 | 4,726,536,000 | 4,588,482,623 | 138,053,377 | |

(注) 1. 損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(1) 損益計算書に計上されている収集・保管業務費234,878,323円、及び美術品・収蔵品の取得支出1,112,771,341円は、決算報告書上、展覧事業費に含めて表示されている。

(2) 損益計算書に計上されている新館設置等対応費131,520,751円は決算報告書上、一般管理費に含めて表示されている。

(3) 非常勤職員に係る人件費は損益計算書上、人件費として計上されているが、決算報告書上、各業務経費に表示されている。その概要は以下の通りである。

| | |
|---------|--------------|
| 一般管理費 | 66,133,198 円 |
| 展覧事業費 | 66,810,002 円 |
| 調査研究事業費 | 9,327,941 円 |
| 教育普及事業費 | 24,723,650 円 |